安全データシート

新規作成　：1993年12月16日
改訂　　：2023年 4月 1日

１．化学品及び会社情報

化学品の名称　：ＡＴ－２

供給者情報　会社名　：三菱製紙株式会社
住所　　：〒130-0026　東京都墨田区両国２丁目１０番１４号
担当部門：技術本部　安全環境品質保証部
問い合わせ窓口：機能商品事業部　（電話番号：03-5600-1475）

推奨用途及び使用上の制限：シルバーマスター、シルバーディジプレート印刷インク用添加剤

２．危険有害性の要約

ＧＨＳ分類

物理化学的危険性　：分類基準に該当しない又は分類できない
健康に対する有害性：分類基準に該当しない又は分類できない
環境に対する有害性：分類基準に該当しない又は分類できない

注意書き

不浸透性保護手袋、保護眼鏡、保護マスク、保護衣を着用すること。
屋外又は換気のよい場所でのみ使用すること。
この製品を使用するときに飲食や喫煙をしないこと。
取扱い後は手をよく洗うこと。

３．組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別　：　化学物質
化学品名又は一般名　　：　ポリアルキレングリコール
成分及び含有量

	官報公示整理番号	Cas No.	含有量%
ポリアルキレングリコール		9003-11-6	＞９５

４．応急措置

吸入した場合　：吸入の可能性は少ないが、もし大量のミストを吸入した場合は、速やかに空気の新鮮な場所に移動してください。異常を感じた場合は速やかに医師の診察を受けてください。

皮膚に付着した場合：接触すると炎症を起こすことがあります。直ちに石鹸を用いきれいな流水で洗い流してください。皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診断／手当てを受けてください。

眼に入った場合　：直ちにきれいな流水で１５分以上洗い流してください。炎症が残っているよう

でしたら眼科医の診察を受けてください。洗浄の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水がよく行きわたるように洗浄してください。コンタクトレンズを使用している場合は、固着していない限り、取り除いて洗浄を続けてください。

飲み込んだ場合　：直ちに医師の手当てを受けてください。水でよく口の中を洗浄し、大量の水を飲ませて、直ちに医師の手当を受けてください。意識があっても無理に吐かせないようにしてください。

５．火災時の措置

適切な消火剤　：粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素

使ってはならない消火剤：水

特定の消火方法：禁水、灯油の火災と同様の扱いをしてください。

保護具等　　：消火の際は自給式呼吸器具及び完全保護具を着用してください。
風上から消火活動を行ってください。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

火気厳禁にし、量が多い場合は、保護具（保護眼鏡、保護手袋）を着用して回収してください。

環境に対する注意事項：

火気厳禁にし、ごく少量の場合は、ぼろ布やウエスで拭き取ってください。量が多い場合も、保護具を着用し、砂又は不燃性吸収剤等を使用して回収してください。

封じ込め及び浄化の方法及び機材：

砂又は不燃性吸収剤で吸収し、空容器に回収してください。回収した液を廃棄する場合は関係法規に従ってください。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策：適切な保護具（送気マスク、空気呼吸器、保護手袋、ゴーグル型保護眼鏡、保護面、安全帽、長袖保護服、保護長靴など）を必ず着用して取り扱ってください。
取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、及び身体洗浄を行うための設備を設置してください。休憩場所には、手洗い、洗眼等の設備を設け、取扱い後には手、顔等をよく洗うようにしてください。

局所排気・全体換気：強制換気による換気を行ってください

注意事項　：取扱いは十分な換気のもとで行ってください。

保管　　：涼しい場所に置いてください。
引火性がありますので火の気のないところに保管してください。
子供の手の届くところには置かないでください。

８．ばく露防止及び保護措置

設備対策：局所排気装置等　強制換気による換気を行ってください

管理濃度　安衛法管理濃度　：　未設定

許容濃度：日本産業衛生学会　　記載なし
　　ＡＣＧＩＨ　　記載なし
保護具　：呼吸器　保護マスク
　　手　　保護ゴム手袋
　　眼　　保護眼鏡
　　皮膚及び身体　保護衣

９．物理的及び化学的性質

物理状態：液体
色　：淡黄色
臭い　：若干あり
ｐＨ（at 25℃）：　－
沸点　：未確認
融点：-10℃以下
可燃性：引火性液体
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界：データなし
引火点：230℃
自然発火点：データなし
分解温度：データなし
蒸気圧：データなし
相対ガス密度：データなし
動粘性率：データなし
密度及び／又は相対密度：0.95－1.05(at 25℃)
溶解度：水に難溶。石油系溶剤に可溶。
オクタノール／水分配係数：データなし
粒子特性：非該当

１０．安定性及び反応性

反応性　：通常の取扱い条件下では安定である。
化学的安定性　：通常の取扱い条件下では安定である。
危険有害反応可能性　：特になし
避けるべき条件　：高温、直射日光
混触危険物質　：特になし
危険有害な分解生成物：特になし

１１．有害性情報

急性毒性：実測値はないが、成分から推定した値では2000mg/Kg（ラット経口）以上。
皮膚腐食性／刺激性：情報が少なく分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：情報が少なく分類できない
呼吸器感作性又は皮膚感作性：情報が少なく分類できない
生殖細胞変異原性：情報が少なく分類できない
発がん性：情報が少なく分類できない
生殖毒性：情報が少なく分類できない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）：情報が少なく分類できない
特定標的臓器毒性（反復ばく露）：情報が少なく分類できない
誤えん有害性：情報が少なく分類できない

１２．環境影響情報

生態毒性：データなし
残留性・分解性：データなし
生体蓄積性：データなし
土壌中の移動性：データなし
オゾン層への有害性：分類できない
（モントリオール議定書の付属書に記載される物質は使用していない）

１３．廃棄上の注意

残余廃棄物　：水質汚濁防止法（生活環境項目）及び下水道法（下水の排除の制限）に該当しますので、河川、下水等にそのまま排出することはできません。
本製品を廃棄する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び「都道府県条例」に従い、都道府県知事の認可を受けた産業廃棄物処理業者に、運搬、処理を委託してください。

汚染容器及び包材：内容物を完全に除去した後に処分してください。

１４．輸送上の注意

自動車、鉄道輸送は消防法による。
国連分類及び国連番号：該当しない。

１５．適用法令

安衛法：非該当
化管法：非該当
毒劇法：非該当
危規則：非該当
消防法：危険物第４類第４石油類

１６．その他の情報（引用文献等）

独立行政法人　製品評価基盤機構　「化学物質総合情報提供システム（CHRIP）」
「GHS分類対象物質一覧」

本シートの内容は発行時における知見に基づいて作成したものです。作成の目的は製品の安全に関わる情報を提供するものであって、性能・品質を保証するものではありません。記載事項は今後の知見により改訂されることもあります。記載内容の内、含有量・物理的及び化学的性質などの値は保証値ではありません。注意事項は通常の取扱い対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、この点をご考慮願います。危険・有害性の情報は必ずしも十分ではないので、取扱いには十分注意してください。